

水稲

○箱施用剤

田植え前には、水稲用の箱施用剤による病害虫防除を行ないましょう。

使用上の注意点

・箱施用剤と除草剤を誤使用しないよう、使用前には必ずラベルを確認しましょう。

※JAでご購入される苗には事前には箱施用剤を散布していただきますので散布の必要はありません。

○除草剤

使用時の注意点

・散布前に水深3〜5cmの湛水状態を確保した後、散布しましょう。

・効果を安定させるため、3〜4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水や掛け流しを避けましょう。

・田植え前に初期剤を使用する場合は、必ず田植えの7日前までに散布しましょう。

※除草剤の使用時期については、2026年JAひろしま三次地域水稲栽培ごよみを参考にしてください。

水稲【苗箱施用剤】

	薬剤名	病害虫名	使用量	使用時期
低コスト	稲名人箱粒剤	いもち病、イネミズゾウムシ、ウンカ類、イナゴ	50g/箱	は種時(覆土前)~移植当日
標準	防人箱粒剤	いもち病、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ウンカ類、コブノメイガ	50g/箱	は種時(覆土前)~移植当日
高機能	フルスロトル箱粒剤	紋枯病、いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、コブノメイガ	50g/箱	は種時(覆土前)~移植当日

水稲【除草剤】

低コスト(一発処理)	品名	使用量(10a)
一発処理	カイリキZ(1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500ml・300g

※カイリキZフロアブル・ジャンボの使用時期は移植後3日~

標準(体系処理)	品名	使用量(10a)
初期剤	サキドリEW	500ml
	エリジャンジャンボ	300g
中期剤	ジェイフレンド(1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500ml・400g

※ジェイフレンドフロアブル・ジャンボの使用時期は移植後5日~

高機能(体系処理)	品名	使用量(10a)
初期剤	テマカットフロアブル	500ml
中期剤	ウルティモZ(1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500ml・350g

※ウルティモZフロアブル・ジャンボの使用時期は移植後5日~

多機能(体系処理) ※藻類対策	品名	使用量(10a)
初期剤	先陣(1キロ粒剤・ジャンボ)	1kg・200g
中期剤	セイテン(1キロ粒剤・ジャンボ)	1kg・250g

※セイテンジャンボの使用時期は移植直後~

いぶき

○芽かき

新梢の数を調整し、新梢の強さ・生育を揃えるために段階的に行ないます。

1回目

展葉3〜4枚時に1か所の芽から発芽した副芽と結果母枝以外からの不定芽をかき取ります。

2回目

混みあう部分の枝をかき、良い花芽のある枝を残します。

○房づくり

目的

① 蕾の数を少なくして個々の蕾への養分の分配を多くし大きな子房の花を咲かせます。

② 先端部分に集中して蕾を残すことで、必要な蕾にだけ養分がいくようになり、しまりのある脱粒しにくい房を作ります。

時期

・ピオーネは花穂上部の花が咲き始めたころ、満開1週間前(葉枚数11枚ごろ)に行ないます。

・シャインマスカットは開花初期から行ないます。

作り方

・花穂は先端まで変形のない、すんなりと伸びているものを使います。

・穂軸が帯状になっているものや二股に分かれているものはできるだけ使わないようにします。

・房づくりを早くしすぎると開花が遅

れたり、開花頃には大きくなりすぎるので注意が必要です。

・ピオーネの房づくりは花穂の先端3.5cm(8〜9車)を使用し、肩の車が対になるように整えます。

・シャインマスカットの房づくりは花穂の先端4.0cm(9〜11車)を使用し、先端は摘まないように整えます。

・房づくりがうまくできたら、もう片方は摘房し、1枝に1房とします。

ピオーネの例

房づくり適期

房づくり後



三 次 ト ピ ッ ク ス

地域の情報をお届け!



▲あいさつするJA三次地域ぶどう振興協議会の高田健一郎会長

JA三次地域ぶどう振興協議会は2月6日、三次市内で「JAひろしま三次地域ぶどう生産振興大会」を開き、会員や関係者ら約80人が参加しました。協議会では、JAや関係団体と連携しながら、栽培技術の向上による安全・安心な高品質ぶどう生産や販売強化、食育活動等による産地活性化に取り組んでいます。

大会は、「みんなで築こう! 災害に負けない産地の礎」をテーマに、JA広島果実連株による情勢報告や(一社)広島県中小企業診断士協会の井上明雄会長による記念講演を行いました。

大会決議では、三次地域のぶどう産地の更なる発展を期して「あらゆるリスクに備え計画的な事業継続計画(BCP)を策定し万が一の時でも直ちに対応できる体制づくりを目指す。」等の3項目を決議しました。

産地の更なる発展へ 三次地域ぶどう生産振興大会

みんなでフレイル予防講座 たんぼぼの会研修会

JAのボランティア組織「たんぼぼの会」は3月3日、三次農協会館で研修会を開き、会員や関係者ら46人が参加しました。「たんぼぼの会」は一支部一福祉活動をスローガンに、管内17支部で配食サービスや福祉施設の訪問、清掃活動など地域に密着した福祉活動を展開しています。

研修会では、特別養護老人ホームハートウイングの岸野吉哲さんを講師に迎え、「フレイル予防講座」未来の自分を「今」助ける」をテーマに、ストレス対策や健康運動などのフレイル予防策を学びました。



▲健康運動を実践する参加者

組合員との対話進める

地区別組合員集會

JA三次地域は2月中旬、三次中央支店などで令和7年度地区別組合員集會を開き、5会場で約90人の組合員が参加しました。JAでは組合員の意見や要望を直接聞く場として、地区別組合員集會を開いており、組合員集會で出た意見をJA事業に反映させていきます。

組合員集會ではJAの令和7年度事業計画進捗状況や自己改革の取り組みなどについて説明した後、意見交換を行いました。

意見交換では、米の概算金や作付け、営農指導などについて様々な意見が出ました。



▲質問に答える田中義彦組合長

それゆけ! ちゃぐりんキッズ

和田小学校5年生



収穫祭



おもてなし料理づくり

田幸小学校5・6年生



今以上に輝く女性に 女性セミナー閉講式



▲折り紙アートに挑戦する受講生



JA女性部三次地区本部は2月13日、三次市内で2025年度女性セミナーの閉講式を行ないました。同セミナーは女性リーダーの育成を目的とし、スイーツ講座や農産加工講座、視察研修など年6回の講座を開講。今年度の受講者は40人で全日程出席者14人に皆勤賞が贈られました。

当日は最後の講座を開き、受講生は赤木実さんから指導を受けながら、折り紙アートに挑戦しました。

閉講式で、受講生を代表して村山朋子さんが「セミナーは自分磨きの良い機会になった。セミナーで学んだことを活かし、今以上に輝く女性として地域で頑張りたい」と抱負を話しました。



▲全日程出席者へ皆勤賞を贈呈



▲閉講式を終えたみなさん

グループ
・
支部活動



川立支部 コンニャく作り



光年部会 レジンを使ったペンダント作り



フレッシュミズ部会 みそづくり



女性部「食の伝承」大豆料理づくり

ギフトセンター三次店「母の日」「父の日」のご案内

しあわせわかる「母の日」

mother's day

ご注文承り期間

5月5日(火)まで



※写真はイメージです

しあわせわかる「父の日」

father's day

ご注文承り期間

6月16日(火)まで



「母の日」「父の日」ギフト承り中

ご注文・カタログ請求は、ギフトセンター三次店、または三次地域管内各支店まで。
 ギフトセンター三次店 TEL 0824-64-0550

三次子牛セリ市

令和8年3月6日開催

JA三次地域 (円)						市場全体 (円)					
	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	14	875,600	722,700	805,436	50,536	雌	122	878,900	572,000	789,304	42,498
去勢	10	1,195,700	697,400	878,680	9,380	去勢	140	1,195,700	215,600	870,233	30,958
合計	24			835,954	23,854	合計	262			832,692	32,048

※最新情報はJA全農ひろしまのホームページでご確認ください。

農業情報
番組の
ご案内



(株)三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル

農業情報番組ガイド 11ch

放送時間 7:00~7:15・12:00~12:15・19:40~19:55

※放送内容(予定)は
変更になる場合もあ
ります。

放送日	内容
5月4日(月)~5月10日(日)	ぶどうの栽培管理について
5月18日(月)~5月24日(日)	丹波黒大豆の栽培管理について 産直における6月播き野菜のおすすめ品種について

5月のお知らせ
カレンダー

5月9日(土)
ふれあい活動